

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援 ワンセルフとみおか	公表日	2025年2月 26日
------	------------------	-----	-------------

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100.0%	0.0%	・2部屋あるので、移動して活動しています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。	42.9%	57.1%	・法令を遵守し、必要とされる職員数を配置しています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	85.7%	14.3%	・危険予測や危険箇所の共有を行いながら支援を行っています。	・玄関のみバリアフリーではありませんが、ご利用者が困らないよう介助しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	85.7%	14.3%	・感染症が蔓延しないよう除菌作業を行い、定期的に必要に応じて空間の見直しを行っています。 ・絵カードなど視覚で確認できるようにしている。 ・活動や自分のロッカーがわかるように写真を貼りわかりやすく、見やすくしています。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	85.7%	14.3%	・痲痺やパニックの程度に応じて、落ち着く又は切り替えの場所として個別で使用することがあります。 ・利用者様達が落ち着く場所を提供しています。	
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100.0%	0.0%	・事業所会議で話し合い、実践しています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	85.7%	14.3%	・日々保護者様のご意見を参考に、業務改善を行っています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	85.7%	14.3%	・スタッフ全員での話し合いがなかなかとれないため、学校送迎後に利用者様について、情報共有しています。 ・朝、スタッフ間でその日の確認を行っています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	42.9%	57.1%		・現在、外部評価は行っていません。必要に応じて外部評価をいただきたいと考えています。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	100.0%	0.0%	・研修委員会が研修の企画・運営を行っており、社内で様々な研修に参加する機会が多く、スキルアップ出来ています。	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.0%	0.0%	・発達に合わせた内容になるよう検討・作成・公表を行っています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100.0%	0.0%	・定期的にモニタリングを行い、保護者のニーズを計画書に取り入れています。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100.0%	0.0%	・みんなで意見を出してまとめています ・個別の目標や課題を表にまとめ、活動記録などに生かせるようになっています。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100.0%	0.0%	・毎月個別目標を共有している。 ・その子にあった個別活動を作成し増やしている。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	85.7%	14.3%		・標準化されたアセスメントツールを検討したい。
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100.0%	0.0%	・ガイドラインに基づいて支援が組み立てられています。	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	85.7%	14.3%	・月1回プログラム会議を行っています。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100.0%	0.0%	・個別活動では利用者様に色々な個別活動を行ってもらい、苦手な部分はできるように強化を行っています。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100.0%	0.0%	・個別活動と集団活動を適宜組み合わせる計画を作成しています。	

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	85.7%	14.3%	・出勤時間が違っている為、必ず実践しているわけではありませんが、変更事項や支援内容等は口頭で伝達し合っています。	・支援開始前に集合を明け、その日に行うこと、役割分担などを必ず決めていきたいと思っています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	71.4%	28.6%	・共有LINEで、その日の様子や出来事、注意点などを確認できています。 ・退勤時間が異なる為、全員での振り返りには難しさがありますが、LINEWORKSを活用して共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100.0%	0.0%	・毎日活動記録をとり、事業所会議を行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100.0%	0.0%	・6カ月ごとにモニタリングを実施しています。また、必要な時にはその都度おこなっています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100.0%	0.0%	・児発管または管理者が参加しています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	71.4%	28.6%		・地域の関係機関と連携して支援を行う体制を整えていきたいと思っています。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	85.7%	14.3%	・保育園や特別支援学校との情報共有を実施しています。 ・担当者会議や移行支援会議等、必要に応じた連携を図っています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	85.7%	14.3%	・送迎時に事情共有している。 ・保育園や特別支援学校との情報共有を実施しています。 ・担当者会議や移行支援会議等、必要に応じた連携を図っています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。	0.0%	0.0%		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外務研修に参加させているか。	0.0%	0.0%		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0.0%	0.0%		
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	87.5%	12.5%		・現在、連携が図れていないので、今後は連携を図れるようにしていきたいと思う。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	85.7%	14.3%	・児発と幼稚園、保育園の併用をお勧めしています。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100.0%	0.0%	・送迎時や面談時、その他必要時お話ししています。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	14.3%	85.7%	・現在感染症の観点から休止しております。今後、感染予防対策を徹底し、再開予定です		
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	85.7%	14.3%	・契約時、運営規定、支援内容、利用者負担等について説明を行っています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100.0%	0.0%	・モニタリングや面談時に、保護者様の要望をお聞きし、本人の発達にあわせた計画書を作成しています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	85.7%	14.3%	・モニタリングや面談時に、書類を見ていただきながら同意を得ています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.0%	0.0%	・相談等あればその都度対応しています。	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	14.3%	85.7%	・昨年度はイベントを開催し、保護者の交流の場を提供させていただきました。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	85.7%	14.3%	・必要に応じて面談を行っています。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	85.7%	14.3%	・お便り配布や連絡ノート記入しています。 ・毎月の予定表を作成しています。 ・インスタ、フェイスブック、お便りの配布を行い、情報提供を行っています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0%	0.0%	・肖像権の書類を作成している。 ・書類の保管、写真等につきましては外部に漏れないよう厳重に管理しています。スタッフへは個人情報の取り扱いについて周知徹底しています。個人情報秘密保持研修を弁護士を講師に招いて全スタッフに実施しています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100.0%	0.0%	・話し方や伝え方に配慮しています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0.0%	100.0%		・今後交流の場を設けていけたらと思っています。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	85.7%	14.3%	・いつでも手に取れる場所に設置してあります。定期的に内容をスタッフで共有したり、研修を行っています。	・まだ確実にマニュアルを把握していない為、全スタッフが把握できるようにしていきたいと思っています。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100.0%	0.0%	・業務継続計画（BCP）を策定し、物品を確保しています。 ・毎月避難訓練を行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	85.7%	14.3%	・契約時に確認しています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	71.4%	28.6%	・契約時にアレルギー表への記入をお願いしており、随時更新しています。事業所で共有し対応しています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100.0%	0.0%	・安全計画を作成し、事前に危険箇所を洗い出し、安全管理された場所で支援を行っています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100.0%	0.0%	・安全計画に基づく取組内容について、家族等へラインにて周知しています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	85.7%	14.3%	・ヒヤリハット事例が起こった際は、職員間で情報共有を実施し、改善策を検討して、記録に残しています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100.0%	0.0%	・虐待防止委員会を設置し、月に1度会議を行い適切な支援が行えるよう話し合い、全スタッフに周知・徹底をしています。また全スタッフが研修に参加しています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100.0%	0.0%	・組織での十分な検討を重ねたうえでご説明を行い、必要に応じて同意書をいただき、その旨を個別支援計画書へ記載しています。		